

## 不二家におけるAIB(American Institute of Baking)フードセーフティの取り組みについて

不二家では2007年2月より、洋菓子製造5工場、菓子製造3工場のすべての工場でAIBフードセーフティに取り組んでいます。AIBフードセーフティとは、米国にあるAIB(米国製パン研究所)が食品安全衛生に関する法律・規則を基に独自に設定した「AIB国際検査統合基準」に則って、食品安全衛生管理を有効に機能させるために行う活動です。「AIB国際検査統合基準」には、原材料の入荷から製品の出荷までの安全性を確保するために、下記の5つのカテゴリーで構成されています。

### ①作業方法と従業員規範

製品が従業員や生産工程によって汚染されることを防ぐ方法を示しています。

### ②食品安全のためのメンテナンス

施設や設備が衛生上、及び食品安全上の危害を招かないように、最適な設計や保全方法を示しています。

### ③清掃活動

製品の汚染を回避するための清掃に関するガイドラインを示しています。

### ④総合的有害生物管理

有害生物(鼠族、昆虫類)による食品の汚染を避けるための管理方法を示しています。

### ⑤前提条件と食品安全プログラムの妥当性

前提条件プログラムを施設全体に一貫して実施していることを確実にするための基準を示しています。

各カテゴリーで守る事項が詳細に決められており、合わせると約100項目になります。

AIBでは、外部専門機関による監査があり、点数で評価されます。「AIB国際検査統合基準」の5つのカテゴリーが各200点の配点を持ち、総合評価として、1000点満点で採点されます。

不二家ではこの外部専門機関によるAIB監査を受け、全ての工場で合格を獲得しています。

また、毎年、監査を受けることで、AIB活動のレベルアップと工場の食品安全衛生管理の強化に努めています。2020年は、洋菓子製造5工場で監査を受け、同時にJFS-B規格を取得しました。2021年には、埼玉工場、野木工場、泉佐野工場で菓子製造工場同様、FSSC22000認証取得を目指しています。また、当社子会社不二家フードサービスのレストラン店舗についてもAIB監査を実施しています。



AIB/JFS-B監査(野木工場)の様子

さらに、継続的なAIBシステムを実行するため、2020年は、各工場で食品安全方針を立て、食品安全チームを結成しました。法制化に伴うHACCPの本格的な運用により、工場の食品安全管理体制がわかりやすく体系化されました。その他、各工場において毎月、「AIB国際検査統合基準」に適合しているか確認する自主検査を実施し、自主検査によって抽出された不適合箇所は、月1回開催する「食品安全衛生委員会」で改善進捗確認を行っています。その他、工場の職制や本部及び工場分室の社員に対し、知識教育による力量の向上や指導力の底上げに取り組んでいます。

## ISO22000およびFSSC22000への取り組み

不二家菓子事業本部では、食品安全体制の更なる強化を目的として、食品安全マネジメントシステム(ISO22000)※1および食品安全システム認証(FSSC22000)※2を取得しました(2018年4月20日)。

食品安全マネジメントシステム(ISO22000)の適用範囲は菓子製造3工場だけでなく関連する本社部門も含んでおり、菓子事業本部全体で食品安全について考え、日々取り組んでいます。

全体マネジメントの運営や統括として、社長・各部門長などをメンバーとして食品安全チームを編成し、定期的にFMS会議※3を開催し、食品安全・製品品質に関する議論や各部門への指示がされています。

さらに工場では工場長・各部署長をメンバーとした食品安全工場チームを編成し、FSSC22000運営のほか、FMS会議での指示事項の徹底を行い、工場の活動に繋げることで、本社部門と工場が一体となった食品安全管理体制の構築を図っています。

認証を取得してからは、さらに効果的かつ実態に即した運用を行うため、システムの検証・更新を行っています。特に、昨年は新設備導入時のリスクアセスメント体制を強化し、生産開始前に潜在リスクを抽出し、対処してから生産することを徹底しています。

2021年2月には、認証取得後初となる認証更新審査を受審し、仕組みの定着状況や、変更時の対応について重点的に確認した結果、更新登録可の判定をいただきました。今後も、ISO22000、FSSC22000の活動を主軸に、皆様に絶対的に安心な製品をお届けできるよう努めてまいります。

※1 ISO22000適用範囲 菓子事業本部、食品安全衛生管理本部、秦野工場、平塚工場、富士裾野工場、輸出営業部、購買部、施設部[統括部、広域営業部、食品安全衛生管理本部 食品品質検査担当、洋菓子工場分室は除く]

※2 FSSC22000適用範囲 秦野工場、平塚工場、富士裾野工場

※3 FMS(Fujiya Management system)会議